

2015

日本人初の砂防学の教授、
諸戸北郎博士（1873 - 1951）。
最近になって
博士の遺した膨大な記録資料の分析が
進められています。



1932

森林土木技術研修会

山北町世附国有林内
金山澤3号堰堤
(1927年7月竣工)

丹沢の関東震災復旧工事と “近代砂防を確立した偉人” 諸戸北郎博士

日 時 平成28年11月9日（水）14:30~17:00

場 所 足柄上合同庁舎 別館2階 2A会議室

プログラム

講 演

「近代砂防技術と諸戸北郎博士、丹沢の復旧工事とのかかわり」（仮）

筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 西本晴男 氏

「諸戸北郎博士の指導による東京都水源林の砂防工事」（仮）

応用地質（株）砂防・防災事業部 阿部拓実 氏

情報提供 「諸戸北郎博士の足跡を訪ねて」

県西地域県政総合センター森林部



1950年頃の丹沢（白く見えるところは震災による崩壊地）

参加申込み・

問い合わせ先は、

自然環境保全センター

研究連携課 内山

046-248-0321

または、県西地域県政総合センター

森林部森林土木課 野口

0465-83-5111（代）

自然環境保全センター研究連携課・県西地域県政総合センター森林部森林土木課 共催